

絶対服従化計画

～ 魔物と結託したオジサンが姉妹をモノにするお話 ～





事の発端は、魔物の身体構造を研究する為の実験中に起きた。

魔法学院の研究室にてー



我に協力するのであれば……

オマエの『欲望』を満たしてやろう



欲望だあ……？

脳内に語りかけるな

そうだ、オマエが内に秘める本能。それを想起してみせよ……

ワシの、欲望が……

キラ

キラ

ふふ

それがまさか、あのような形になろうとは……





欲望…そうじゃな、
『同僚である意中の女の、
全てを手に入りたい』



オマエの願望を受け取った。
実に素晴らしい生殖への欲求だ

絶えぬ欲求は
生物としての証である。
共に、その生殖欲を
満たそうではないか…

魔法学院教師
文月まゆり

魔法学院。
ここは世界に蔓延る
魔物達を駆逐する為に
設立された機関である。

えー、
そういう訳でして…

次、教科書
52ページを

…文月さん
読んでください

…文月さん？

びーっ

…放課後。

お・ね・え・ちゃ・ん♪

キ
コ
ン
カ
ン
コ
ン

あら？
どうしたの
やり

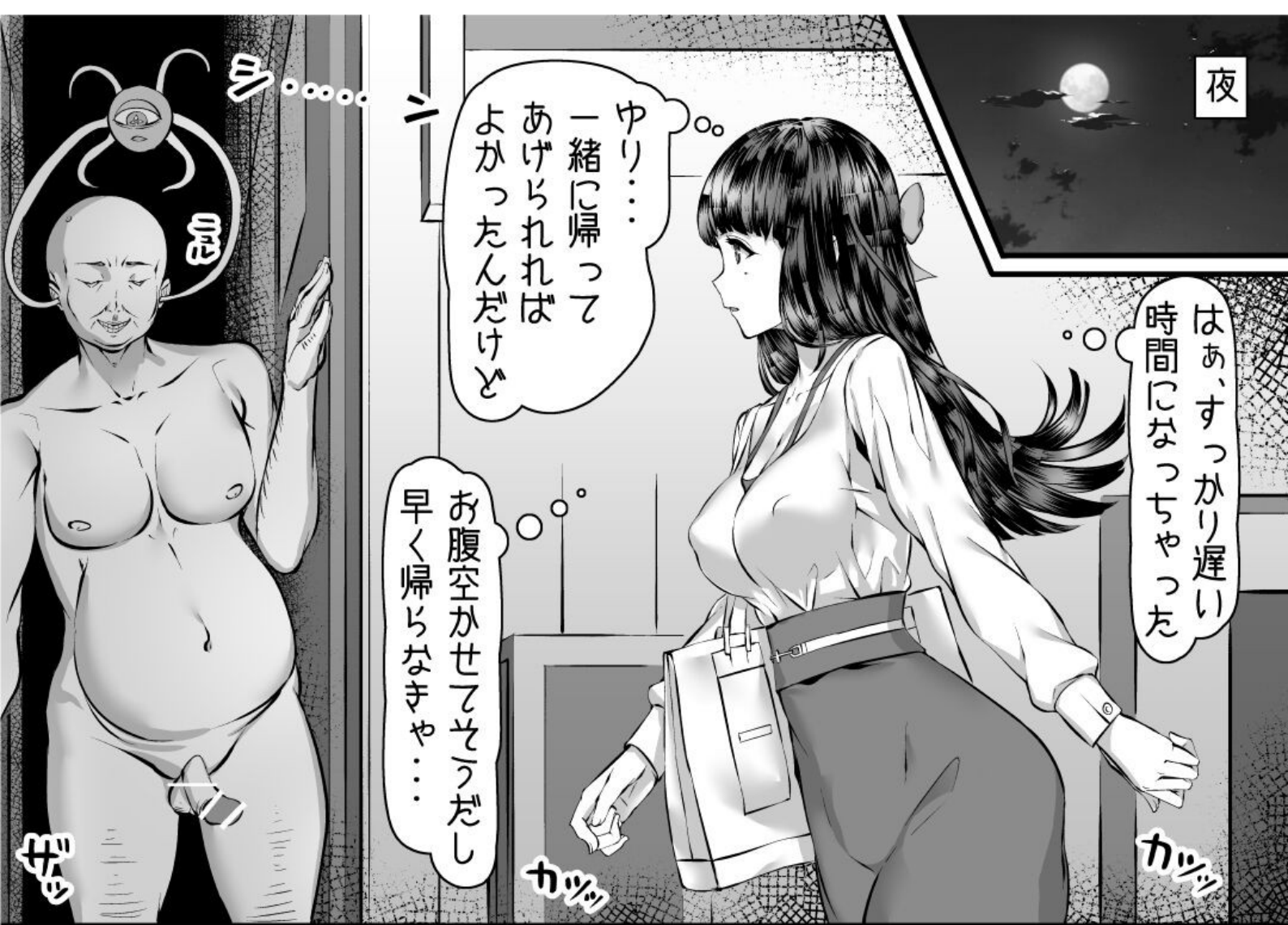
学院では
『先生』でしょ

魔法学院生徒
文月やり



一緒に
帰ろっ

夜



う……ん、あれ……？

私、気を失って……

!?

かまよ

ドキッ

やれやれ
脱がせるのに
苦労したぞい

ヒツ……!?
きやああアアツ!

グフフッ





そんな?!
黒曜先生?!

魔法学院教師
黒曜金二

どうしてっ



んふああああアツ!

お揃いじゃなっ!



どうして
こんなことさ?!

い、
いけませんっ!

嫌...っ!
それ以上は...っ

剃毛無毛派か...

おっ...



黒曜先生…っ
もしかして
魔物に操られて…？

んああっ

ぱん

ぱん

ぱん



ギヒヒ…ッ
文月先生は
ワシのモノ…ッ

お似合いの
性器同士じゃ

ギョウッ

ギョウ



あっ…あんッ！

魔法が封じられて
扱えないのも、きっと
あの魔物の仕業ね…っ

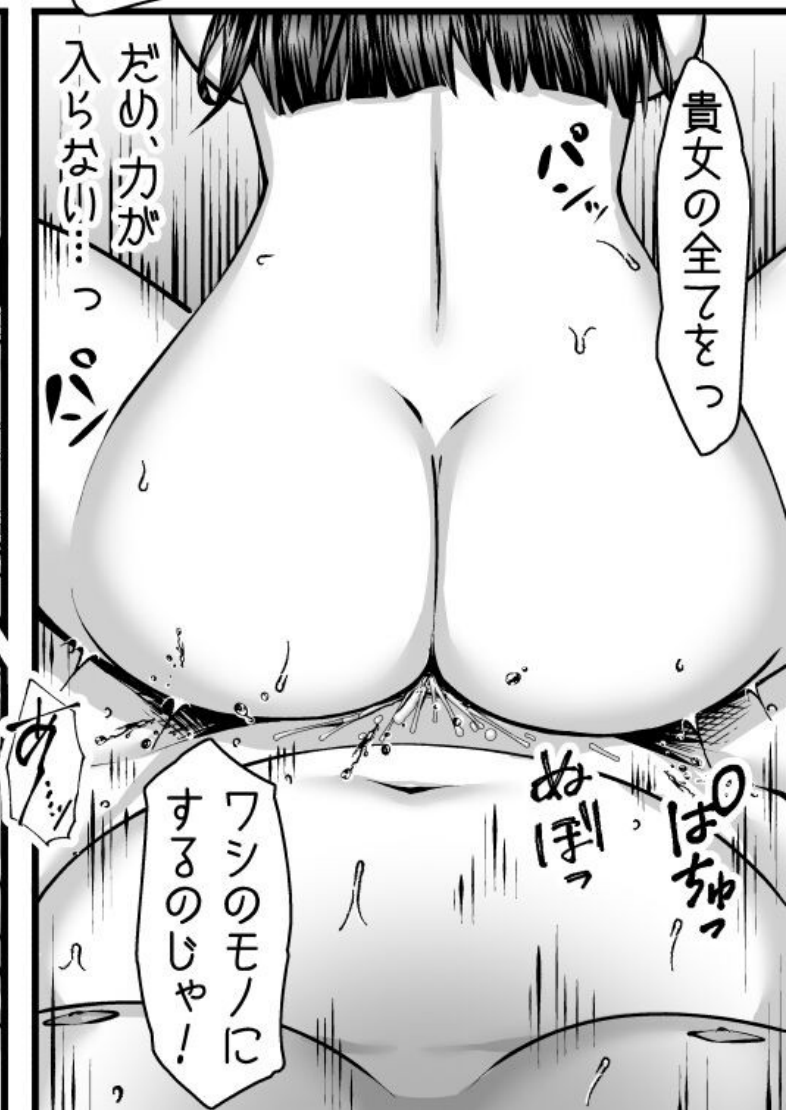
助けを求めても無駄じゃ
魔物共によって寂れた街、
その中にあるこの廃工場跡に
訪れる者など居ないからな

い、嫌ですっ！
もう許してえ…っ

はちゅん

ぱん

はちゅん



その後、黒曜は数十分に渡り
無力化した女教師さゆりに
自身の『雄』を味わわせ続けた

はあ、はあ……文月先生
ようやく素直に
なってきたようじゃのっ

褒美じゃ！

ぬおおっ……！
吸い付かれるぞっ

はぁ

はぁ

はぁ

はぁ

あぁ……
深い……♡

はぁ

はぁ

本当に性器の
相性バッチリ……♡

魔法を封じられた『雌』には
魔物と結託した『雄』を
止める成す術など無かった

あん……っ？！
射精ダメええっ

子宮が精液で
満たされて……っ

卵管までパンパンにつ

はぁ

はぁ

はぁ





あ、頭が…
オカシク…ッ

ふえ？

果曜の精巢の片側は現在、
我の精巢と入れ替わっている

果曜は我の代わりに生殖行為を行う。
我は果曜の…
『文月さゆりの全てを手に入れる』
という『欲望』を叶える手助けをする

つ、黒曜先生…♡
魔物側についてちゃうくらい
私のことを想って…？

お互いの利害が一致し
『契約』を交わしたわけだよ
ニンゲン

一方その頃…

あつかしーなあ

ジーピーエスの
位置情報によると
お姉ちゃんこの辺りに
居るんだけど…

電話にも出ないし
周辺は魔物に
荒らされた廃墟だらけ

カッ

カッ

カッ

はあ

不安要素しかないよ…

えと…正確な位置は
この廃工場の中、かな

ドキ
ドキ

シ……ン



お姉ちゃん
...居る?

スッ

あぁんっ♡
もつと奥...っ
オチンチンで
そこ擦ってえ♡

ズキ

はちゅん

ようやく
素直になつて
きたではないか

グレヒッ

はちゅん♡

ええっ!!

あ

あ

い、嫌なのに
腰、振っちゃいます…っ♡

文月先生

それが本能による『欲望』ですぞ

あの魔物は『欲望』を
増大させているにすぎん

お姉ちゃんが
黒曜先生と…

わああ

これが…
せつくす？

いっほ

あ

おっちゃん♡

いっほ♡

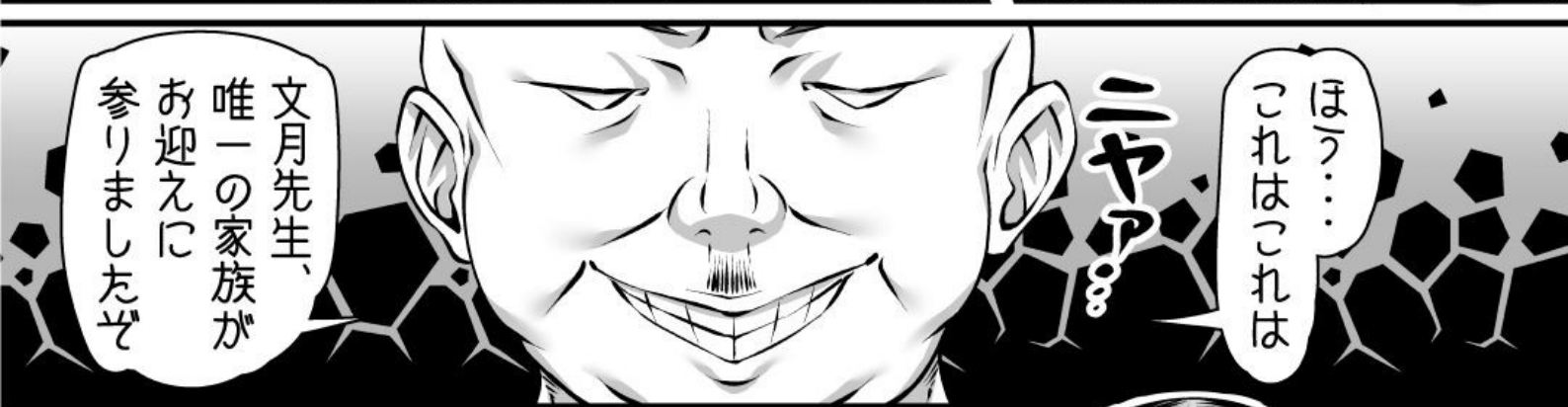
おっちゃん♡





だ、誰っ
えっ…

ジャリッ



ほう…
これはこれは

ニヤア

文月先生、
唯一の家族が
お迎えに
参りましたぞ



や、やりっ!?
どうしてここへ?!

ニヤア

ふえっ?!

ま、魔物?!

しまった!
頭の中に

魔術を…っ

悪魔
マルファス

低級な魔物の
姿をとると
ニンゲンは
すぐ油断すル
外見で判断する
憐れな生き物ダ

ん...私、気を失って...



お？

(に)

(に)

ようやく
お目覚めが
妹君

ひ...っ?!

イヤアアッ!

文月先生の全て。
すなわち妹をも
モノにするのだ

グフフッ

ズンッ



さて、
どうやって
手懐けるかの

かああ

ドキ
ドキ

ズ
ズ

い、嫌っ！
身体が…動かないっ

本能で動いているのだ
意思ではどうにもなるまい

初めてなのっ

イヤッ

お願い許してっ…
私、好きな人がいるの…っ

ほう？

ビクッ

スー…

ビクッ♡

ムラ

ムラ

ビクッ♡



ビクッ

そ...そうです!
ゆりはっ、ゆりはどっこ!!

う
ハッ

また気を失って...

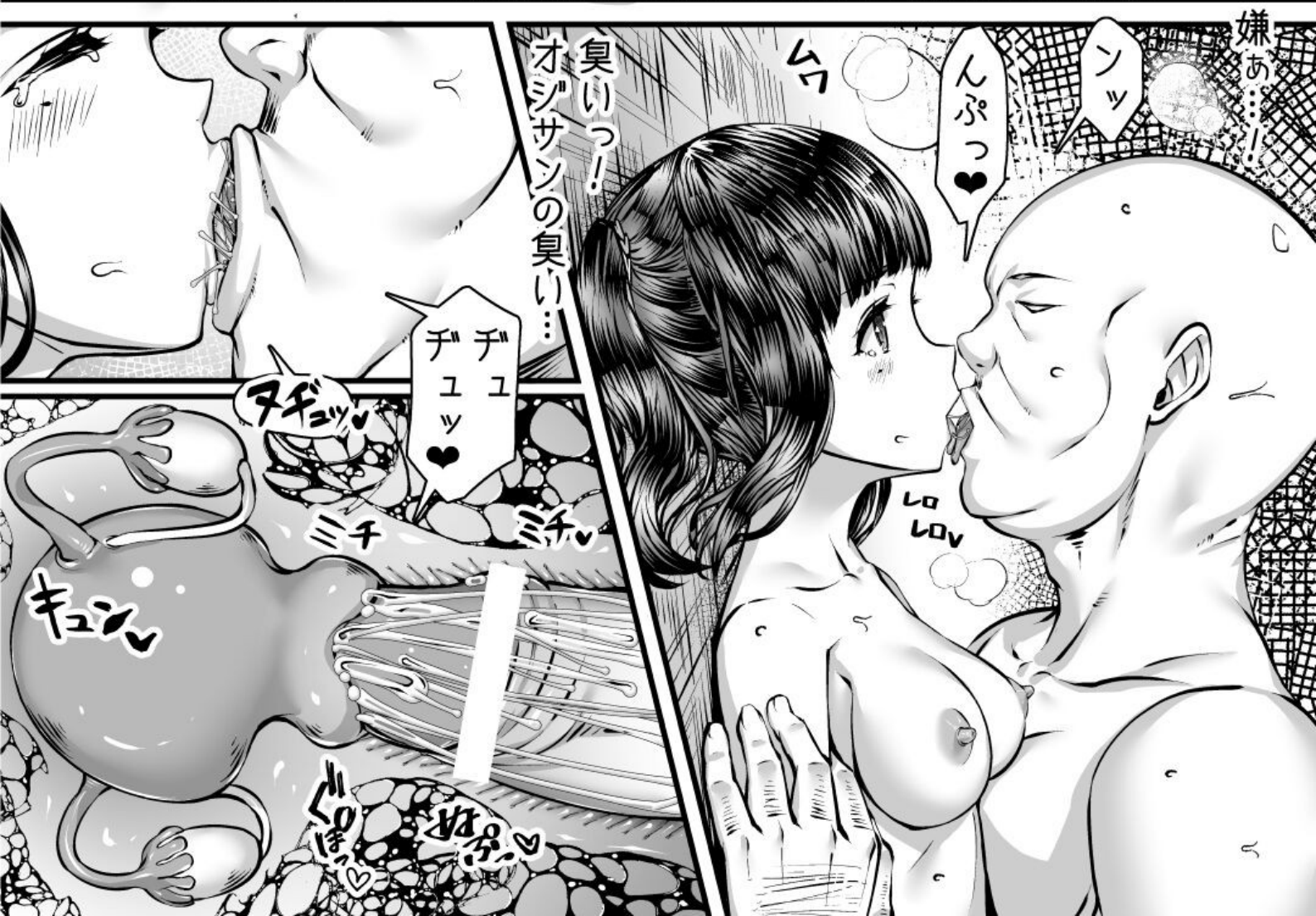
お
お
お
お
お
お

ド
キ
ッ

ゆ、ゆりっ!?

!!

嫌ああアアッ!



そして数時間後……

?

手に入れた……っ

ゆ……り……っ

これが
雌としての
悦びと
いうものだ

(はぁ)

(はぁ)

幸せ……♡

お腹の中、
オジサンの素で
パンパンに……♡

お姉、ちゃ……♡

マルファスの力を借りた
黒曜の手によって、
淫欲に塗れてしまった
姉妹の姿がそこにあった

遂にワシは
手に入れたぞっ！

セッ♡

ドロ♡

トロ♡

ビクッ♡

ボクッ♡

ボクッ♡



今日から
お前達姉妹はワシのモノ
グフフッ…同棲じゃ

抵抗すれば
この恥ずかしい
データが流出…
わかってるよな

カシャッ
カシャ

ああんっ♡
もっと奥…っ
オチンチンで
そこ擦ってえ♡

私の力で『欲』を
増大させているノダ
そんな小細工
必要ない
甘いんじやよ
ま、もはや抗う気も
起きんだらうが

ザッ

暫くは
従順なフリをして
隙を見つけないと…

理性が残ってる内は…

シ.....ン

おお..
柔らかいのお

やめて..
くださいっ

誰かに..
こんなところ
見られたらっ

そっちは言いつつも...

ザッ

ココは
素直だな

あ

ぷん

くっ

んっ..
くっ..
っ♡





んん…ッ!?

ほっ

ニャッ

30も

んぐ…ギ…ッ
頭…オカシク…っ

反抗の意思は
本能を活性化させて
潰すノダ…!!

も…も…ダメ…
受け入れちゃ…う

ぐっ

すっ

ニャーッ

こうして、
姉に続き妹までが
悪の毒牙にかかって
しまうのであった

オッパイ張ちてきて
…気持ちいいっ♡
オチンチンも
気持ちいいよあっ♡

ビュルッ



全て、マルファスの
思惑通りに事は進む...



長期に渡り繰り返された性交により、
姉妹は黒曜に対する嫌悪感を無くし
徐々に従属することに慣れていった

一週間後・文月宅

おあい、さゆり
飯はまだか

ぽんぽん

も、もうしばらく
お待ちくださいませ

仕方ないのぉ
ゆりにはワシが
飯を与えてやろう

ご主人様っ

ニヤリ

ほれ
ハムッ

ンジュールッ
チュチュッ

ちゅっ♡
ちゅっ♡

おほあ…っ
良い吸い付きじやつ

ぬほあっ♪

どうして…？
オジ様のオチンチン産の
おつや、美味しい…♡

ビクッ
ギョウッ♡
ちゅっ♡



お、お姉ちゃんっ?!

強引な手法を
取る他なかったが、
ワシはさゆりを
愛しておるぞ

グヒッ

まあ♡

女教師

文月さゆり：快樂墮ち

済

アナタの女になることを、
………誓います♡

ズブルッ

相性抜群のっ…

オチンチン使用権欲しいの…っ
もう…限界っ♡

舌入れて、
唾液交換♡

わたひも、
しゅきい♡

チュルルッ…♡

息臭いけど
好き…っ♡

さゆりを術中に墮とした
『魔物』二体は、
翌日からその矛先を
妹のゆりへと向ける

好きでもないのに、
セックスなんて…
ダメエ…ッ!

ほう? 今更
それを言うか



そう刷り込まれて
いるならば…
姉に再教育させる
他あるまい



お、お姉ちゃん?!

ゆり…ごめんなさい
お姉ちゃん、苦しくて
我慢…できないのっ

クリトリスが触手に
包み込まれて…
段々オチンチンに…?

その後、黒曜達は…

ゆ、ゆり…っ
お姉ちゃん、
もう射精る…あぁっ♡

く、苦しい…の？
…いいよっ！

お姉ちゃん、
私の中に、射精してっ♡

精子が、
駆け上って…♡



んっふぁアアアッ♡

お、お姉ちゃ…っ！
オチンチン震えて、
ふぁあ…っ♡

姉妹間の愛情を利用し
徐々にやりに性交の
快楽を植え付けていく



私が膝に…
赤ちゃんのお部屋に
一番迎え入れたい
オチンチンはあ…

オジ様の
オチンチンだよ♡

女生徒
文月ゆり… 快樂墮ち

済

チュブ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡

ちゅ♡



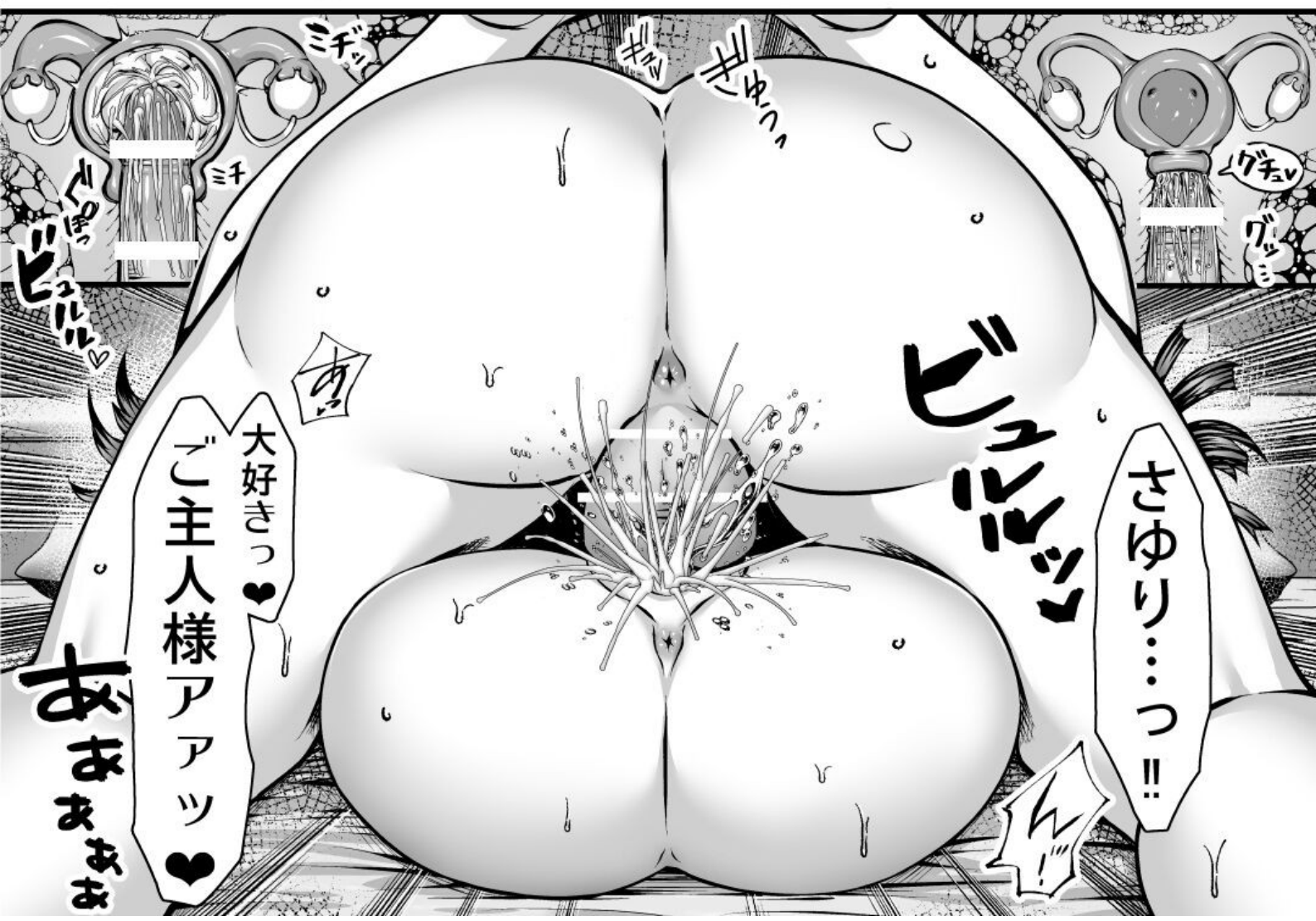
こうして、
姉妹の『本能による欲』を
掌握した黒曜は…

グッヒヒッ！
ワシの子を孕めっ！

排卵させられて
一杯オジ様の素
詰め込まれたら♡

んふあつ♡絶対、
オジ様との赤ちゃん
できちゃううっ♡

目的の最終段階として
マルファスの生殖に
協力する為、姉妹に
種付けを行うのであつた



さゆり…っ！！

ビュルビュル

大好きっ♡
ご主人様アアツ♡

あぁあぁあ

お腹の中タプタプ♥
オジ様の素と私の卵子
全部混ざっちゃった♥



魔術で排卵を強要され
黒曜の精子を子宮に
注がれた姉妹はついに…

ご主人様の精子達…
卵管で泳いでるの
わかります…っ♥



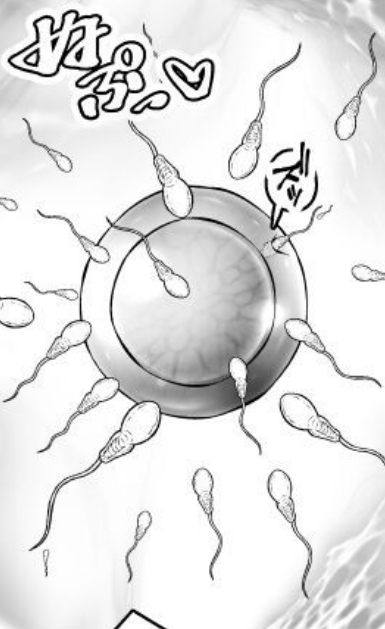
んふあああアアッ♥
段々オジ様とひとつにつっ♥



魔力で、卵子の感覚が
伝わってきちゃう…っ

受精の刻を迎える

欲に塗れた禍々しい精子が、
私の核に潜り込んで…っ



おっ♥

ご主人様と一体化して…っ
ひああああアアッ♥
完全に…結ばれましたっ♥

受精、
しゅごいっ
んふあっ♥



人間の精子の姿をした
悪魔の遺伝子は
姉妹の卵子と異種間の
結合を果たしてしまう

極楽うっ
ああんっ♥



…一週間後

オチンチン
いくよ?
お姉ちゃん♡

ええ来て♡
今日もお腹の子に
栄養あげ合いつつよ♡

やんツ♡

ビュル

おちんちん

やり、太いっ
んアアツ♡

姉妹はマルファスの手によって
母性本能から湧き出る
『欲』を増大させられていた

その結果、
姉妹は本能に従い
本気で腹の子の
『育成』を行い…

やがて出産の
刻が訪れる

ご主人様あ…!
オマンコ開いて
出る、もう…、
産まれますっ!
フヒヒツ、ならばそこに
二人仲良く御開帳して
見せるんじやつ

はいっ♡

フヒヒツ!

（はぁ）

（はぁ）

可愛いっ♡

キス♡

やあんっ♡
次の子が出てっ♡

わ、私が…っ！
ママにっ♡

（いっ）

赤ちゃん産まれるうっ♡

初出産は双方メスか！

チポッ

母親の立派な乳房が
受け継がれておるっ

やはり生殖に有用
なのじゃろうな！

グヒヒッ！

7ポッ

あはあんっ♡

姉妹を支配し、ワシの
目的はこれで達成されたっ！

クル

クル



と……ここで
解放されるとても
思ったわ、黒曜

ギョロリ

お前にはまだ
我の駒として
働いてもらう

欲に飲まれる
素直な人間共ヨ

なぞ
なぞ

グ
ッ
ヒ
ヒ
ヒ
ッ！

臭いっ

ニル

ニル

ビュル

このメス共と
共に動き
我らの勢力を
拡大せよ

我の絶対服従化計画は
ここから始まるのだ！

ろろ

ちゅ

ドク
ンッ



逃げられると思フナ？

ぴ
ちゅ

と
た
と
た

プ

◆あとかぎ

ここまでご覧いただき誠にありがとうございます。

今回はモノクロ漫画を描かせて頂きました。

モノクロ絵の作成に不慣れでしたので
試行錯誤しながらの作業となりました。

中でも髪の毛の黒ベタ塗りが想像以上に大変で……；
しかし黒髪が好物なので描かざるを得ませんでした。
(ピンク髪も好き)

見返してみると全裸のシチュエーションが
多くなってしまいました、

それは単純に全裸も作者の好物だからです。

衣装描くのが大変だからという訳では……ないハズ。

今後何かしら作成して参りますので、
お気に召していただけましたら何卒よろしくお願いいたします。



サークル：・オトギ堂
絵：・羽衣悠

Pixiv

